

3月5日(金)

『卒業感謝ミサ』

3月17日の卒業の日を前に、6年間の学校生活を感謝して「卒業感謝ミサ」がささげられました。



コロナ禍ということもあり、今年度のミサは講堂で行われ、入祭の歌も「手話」で歌いました。

福音朗読では、ルカによる福音書15章の「見失った羊のたとえ」が朗読されました。



奉納として、B組は秋の集いのリレーのバトン、N組はクラスみんなでつくった手形、P組はドッジボール大会優勝トロフィーを捧げました。さらに、清泉10の価値のポスターと、聖ラファエラ・マリアさまの肖像画、ローズマリーの枝も捧げられました。



カトリック雪ノ下教会主任の古川神父様が、参列した児童と保護者を祝福してくださいました。
これからの新しい歩みも、神さまが豊かに祝福してくださいますように。

信者の児童と朝休みに行われている特別宗教の参加者が、ミサの奉仕をしました。

